



製品能書(ラベル)情報

バイオフィライ®

ピレスロイド系殺虫剤 ハエ成虫駆除剤

動物用医薬品



2013年11月現在

【成分及び分量】	本品は、バイオフィライ5%乳剤(100g中、シフルトリン 5.0g含有)及びバイオフィライ用共力剤を、重量比4:1をもって構成される成分・分量を有する
【効能又は効果】	畜・鶏舎内及びその周辺の衛生害虫の駆除:ハエの成虫
【用法及び用量】	バイオフィライ5%乳剤とバイオフィライ用共力剤を4:1の割合でよく混合した後、この混合液を水で80~200倍(シフルトリンとして0.05~0.02%)に希釈し、虫体に向けて、適宜噴霧する。ただし、畜鶏舎内のハエ成虫に噴霧する場合には、1m ² 当たり50mLとする。
【包装】	1. 25kg(バイオフィライ5%乳剤1kg + バイオフィライ用共力剤250g)

【使用上の注意】

【一般的注意】

- ① 本剤は、定められた用法・用量を厳守すること。
- ② 本剤は、効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- ③ 本剤は、獣医師の指導の下で使用すること。

【使用者に対する注意】

- ① 誤って吸い込んだり、皮膚に付いた場合、くしゃみ、皮膚への刺激等が現われることがある。
- ② 万が一、身体に異常を来した場合や、誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちにピレスロイド系殺虫剤を使用した旨を医師に申し出て診察を受けること。なお、中毒の治療法としては、動物実験で硫酸アトロピン製剤とメカルバモール製剤の併用投与が有効であるとの報告がある。
- ③ なるべく身体の露出を少なくして薬剤を浴びないようにするとともに、できるだけ吸い込まないように注意すること。
- ④ 作業後は、石けん等でよく洗うこと。
- ⑤ 皮膚又は衣服に付着したときは、石けん等でよく洗い、水で十分うがいをすること。なお、眼にはいった場合は、直ちに水でよく洗い流すこと。
- ⑥ 事故防止のため、作業時には防護メガネ、マスク、手袋等を着用すること。
- ⑦ アレルギー体質等で刺激を感じた場合には、直ちに使用を中止すること。

【対象動物に対する注意】

適用上の注意

本剤の有効成分の一つであるピペロニルブトキサイドは、実験動物に経口投与したときに発がん性、発生毒性及び変異原性があるとの報告があるので、目、鼻、口等に入らないように注意すること。

【取扱い上の注意】

- ① 噴霧に当たっては、かけむらのないよう噴霧すること。ただし、環境を汚染しないよう乱用を避けること。特に噴霧液が、直接河川、湖沼、海域又は養殖池に流入するおそれのある場所では使用しないこと。
- ② 薬剤の調製時や、水で希釈するときは、食品用の容器等、誤用のおそれのあるものを使用しないこと。
- ③ 希釈の際は、直接手指でかき混ぜるようなことはしないこと。また、アルカリ性下では分解しやすいので、石けん等の混入を防ぐこと。
- ④ 希釈した液は不安定なので、その都度必要量を調製し、また直射日光の下に放置しないこと。
- ⑤ 調製した薬剤は速やかに使いきること。
- ⑥ 家畜・家禽の飼料、資料箱、飲水、飲水器、搾乳機械、卵等は、あらかじめ他へ移すかあるいは格納するなどの措置を施し、薬剤がかからないようにすること。採卵後又は給餌前に噴霧すること。
- ⑦ 動物の身体に使用しないこと。また、畜・鶏舎内のハエ成虫に噴霧する場合は、畜・鶏体にかからないように注意すること。
- ⑧ 養蜂、蚕(桑)に被害を及ぼすおそれのあるところでは使用しないこと。
- ⑨ 使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ⑩ 本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- ① 本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
- ② 誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
- ③ 小児の手の届かないところに保管すること。
- ④ 使用后、残った薬剤は、必ず保管場所に戻し、せんは確実に締め付けておくこと。
- ⑤ 本剤は劇薬であるので、取扱いには十分注意し、他の医薬品、食品、飼料等と区別して保管すること。
- ⑥ 保管場所では火気の使用に注意すること。

【その他の注意】

希釈又は噴霧に用いた器材は、石けん水でよく洗い、特に噴霧器はよく手入れをしておくこと。

【有効期限】

3年

第四類石油類・非水溶性 危険等級Ⅲ・火気厳禁 ピペロニルブトキシサイド

販売元

バイエル薬品株式会社

動物用薬品事業部

東京都千代田区丸の内1丁目6-5

www.bayer-ah.jp

製造販売元

バイエルクロップサイエンス株式会社

エンバイロサイエンス事業本部

東京都千代田区丸の内1丁目6-5